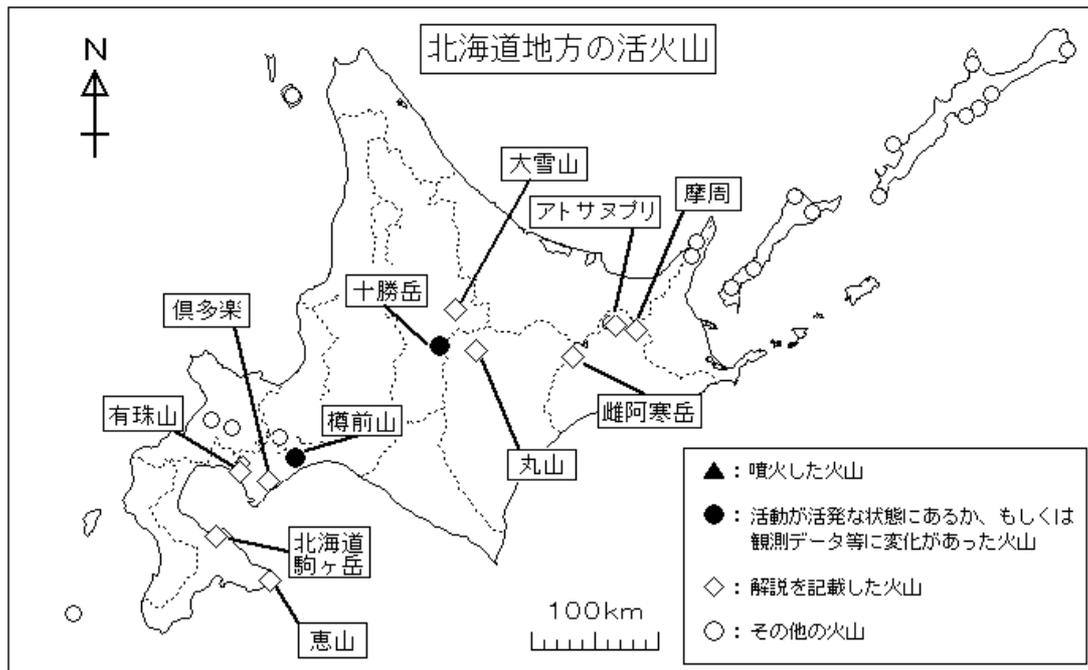


## 北海道地方の火山活動解説資料（平成 17 年 9 月）

札幌管区气象台 火山監視・情報センター



9月の北海道内の火山活動は先月と比べて変化はなく、十勝岳、樽前山ではやや活発な状態が続いています。

### 雌阿寒岳 [ 比較的静穏な状況 ]

26～30日に実施した調査観測の結果、各火口の状況に変化はありませんでした。地震は少ない状態で経過しており、火山活動は比較的静穏な状態となっています。

### 十勝岳 [ やや活発な状況 ]

62-2 火口は噴煙活動が活発で高温の状態が続いています。21日には振幅の小さな火山性微動が観測されました。火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

### 樽前山 [ やや活発な状況 ]

A火口及びB噴気孔群の噴煙の状況に特に変化はみられていないことから、これらの火口の熱的な活動にも大きな変化はなく、高温の状態が続いていると推定されます。火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

### 有珠山 [ 静穏な状況 ]

火山活動は静穏な状態が続いています。

### 北海道駒ヶ岳 [ 静穏な状況 ]

火山活動は静穏に経過しています。わずかな山体膨張や、2003年9月以降見られている弱い噴気は引き続き観測されています。

### 摩周、アトサヌプリ、丸山、大雪山、倶多楽、恵山 [ 静穏な状況 ]

北海道開発局の協力を得て上空からの観測を実施しました。これらの火山では、噴気の状態や火口周辺の状況に変化は認められませんでした。